

長野県の小学校・中学校・養護教諭(高校を除く)を目指す皆さんへ

「ブロックの採用数を設定した採用」を実施しています。

「この地域で教師としてぜひ働きたい」という皆さんの願いを大切にした選考です。

ブロックの採用数を設定した採用の概要

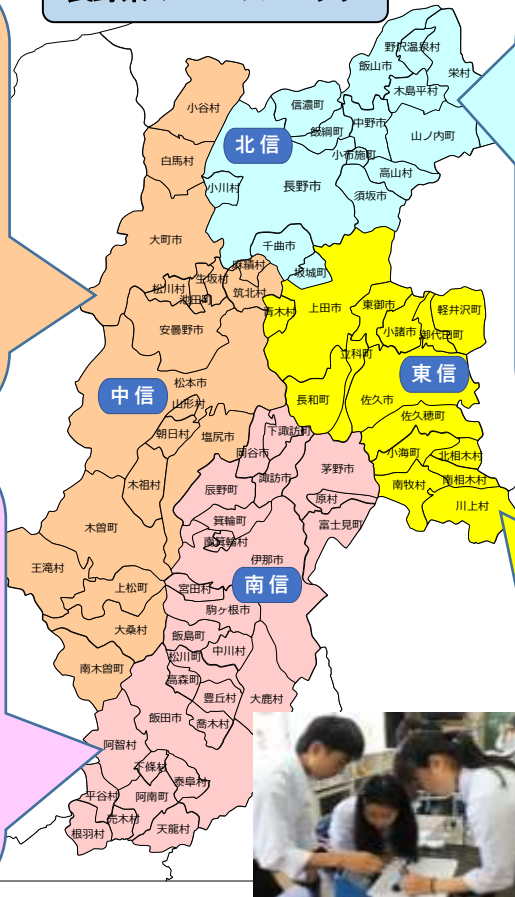
- ①県内を4つのブロック「東信」「南信」「中信」「北信」に分け、ブロックごとの採用数を設定し、新規採用者を募集します。
- ②採用志願者は、出願に際し4つのブロックのいずれかを「採用地ブロック^{※1}」として選択します。
^{※1}採用地ブロック：在職期間中に主として勤務するブロック
- ③各ブロックを「採用地ブロック」として選択した者の中から、各ブロックの採用数に応じて、採用候補者を決定します。
- ④新規採用者は、原則として「採用地ブロック」へ配置します。(ただし、「採用地ブロック」として選択したブロック以外への配置もあります。その場合、2校目は「採用地ブロック」として選択したブロックへの異動を原則とします。)
- ⑤1校目に「採用地ブロック」へ配置された新規採用者の、2校目の異動は、ブロックごとに定める「採用当初の異動条件^{※2}」により実施します。

採用地ブロック	採用当初の異動条件 ^{※2}
東 信	・ 2校目は東信ブロック以外への異動を原則とします。
南 信	・ 2校目は引き続き南信ブロック内での異動を原則とします。
中 信	・ 2校目は中信ブロック以外への異動を原則とします。
北 信	・ 2校目は北信ブロック以外への異動を原則とします。



3校目以降は、人事異動方針に則り、「採用地ブロック」内で幅広く勤務することになります。ただし、研修等により「採用地ブロック」以外のブロックで勤務することもあります。

長野県の4つのブロック



「中信ブロック」は、北アルプス・御嶽山の麓、南北140kmに連なる地域です。
 (学校から望む冬の北アルプス)
 安曇野の水田、松本の城下、塩尻のワイン醸造地、木曽路の町並み等、各地の気候・風土を背景にした、豊かな「ひと・もの・こと」が息づいています。スポーツや芸術も盛んで多様な文化に触れることができます。



「北信ブロック」は、上信越高原国立公園の山々に囲まれ、千曲川中流（千曲市 あんずの里）の豊かな流れのもとに広がる地域です。この自然環境の中で、様々な産業が営まれ、善光寺をはじめ多くの観光地・温泉地・伝統文化・おいしい食べ物等、多彩な魅力にあふれています。県庁所在地・長野市を中心として経済・交通が発展しています。



「南信ブロック」は、諏訪湖周辺および天竜川流域に位置し、北を八ヶ岳連峰、西に中央アルプス、東に南アルプスを臨む自然豊かな美しい地域です。東京や名古屋への交通アクセスも整っています。古くからそれぞれの地域に根ざした文化が人々の生活と共に脈々と受け継がれています。



「東信ブロック」は、佐久地域と上田小県地域に分けられます。
 千曲川・浅間山・（冬の千曲川と浅間山）
 八ヶ岳連峰の豊かな自然に囲まれ、新幹線など高速交通網が発達しています。ブランド化された農産物、先進技術を誇る工業、文化でも国際化が進み、「多様性」に富んだ魅力と夢にあふれた地域です。



長野県では、どのブロックでも地域の特色を生かし、地域に根ざした子ども中心の教育が行われています。また、学校・教師間の交流や研修も大変充実しています。ぜひ、信州の先生になりましょう！！
 詳しくは、「東信」「南信」「中信」「北信」の【教育事務所だより】をご覧ください。

ブロックの採用数を設定した採用に関するQ & A

Q1 第1希望以外にも勤務したいブロックがある場合、どうすればよいですか？



A 第1希望で選択したブロック以外のブロックも「採用地ブロック」とすることが可能な採用希望者は、出願時にその旨を明記できます。

ただし、第1希望ブロック以外で採用された場合、そのブロックが「採用地ブロック」となり、在職期間中は、そのブロックで主として勤務することとなります。

例えば、「北信ブロック」を第1希望ブロックと選択し、「東信ブロック」を第2希望のブロックとして選択した受験者が、「東信ブロック」で合格した場合、「東信」が「採用地ブロック」となり、在職期間中は、「東信ブロック」で主として勤務することになります。

Q2 採用候補者はどうやって決まるのですか？



A 〈一次選考〉では、従来通り全受験者を同一基準で評価し、一次選考合格者を決定します。〈二次選考〉では、それぞれブロックを「採用地ブロック」として選択した者の中から、それぞれのブロックの採用数に応じて、採用候補者を決定します。

Q3 補欠合格者が次年度、特別選考枠で受験する場合、同じ採用地ブロックで受験しなければならないのですか？

A 前年度と同一の校種・教科であれば、申込時、採用地ブロックを変更することは可能です。

Q4 採用選考合格後、採用地ブロックの変更は可能ですか？



A 合格後の採用地ブロックの変更は原則認められません。

Q5 採用された「採用地ブロック」で生涯勤務しなければならないのですか？

A 採用地ブロックは、在職中、主として勤務するブロックです。例えば、2校目あるいは研修として他ブロックに勤務する場合がありますが、原則として、採用されたブロックの中で幅広く勤務することになります。

前ページ「ブロックの採用数を設定した採用の概要」、
要項16「ブロックの採用数を設定した採用」を確認の上、
よく考えて、「採用地ブロック」の選択をしましょう。



* 特別支援学校教諭、栄養教諭、高等学校教諭・養護教諭選考は、従来通り、全県一括して募集します。



詳細は、「公立学校教員募集案内・採用選考要項 未来をひらく」（長野県教育委員会ホームページに掲載）をご覧ください。